

- UMIN(大学病院医療情報ネットワーク)における文部省文書広報システムの運用と評価  
(原著論文/抄録あり). 医療情報学(0289-8055)20 巻 3 号 Page231-236(2000.08)
- 27) 越智元郎(愛媛県立新居浜病院 麻酔科). 医療系メーリングリストの紹介 全国版 救急  
医療メーリングリスト(eml-nc)(一般). 治療(0022-5207)87 巻 1 号 Page193(2005.01)
- 28) 川上勝(北里大学 看護研究), 松谷伸二, 山本昇. 看護者の自己学習を支援するメーリン  
グリスト構築の試み(会議録). 日本看護研究学会雑誌 (0285-9262)24 巻 3 号  
Page156(2001.06)
- 29) 瀬戸信夫 八木英俊、山瀬 博彰、久長 譲、井上 祐二(山口県 小野田市医師会・・).  
小野田市における保健・医療・福祉ネットワークのための関連業種の人的連携とシ  
ステム化. 医療情報学 1998. 18-3 : Page291-297
- 30) 高橋 宏、上村 明、平石 恵美子、大河内 信弘. 手術部運営におけるメーリングリ  
ストの有用性. 手術医学第 26 回総会特集 (4) 一般演題) 2005 : 26-4 : Page317  
-319

#### 参考図書

- 1) 権丈 善一 再分配政策の政治経済学(1)日本の社会保障と医療 慶応義塾大学出版会 20  
05年
- 2) A.F.チャルマーズ (著), 高田 紀代志, 佐野 正博 科学論の展開—科学と呼ばれているのは  
何なのか? 恒星社厚生閣; 新版版 1985
- 3) 森 敏昭 (著), 認知心理学者 新しい学びを語る (単行本) 21世紀の認知心理学を創る会  
北大路書房 2002
- 4) ダイアナ ホイトニー/アマンダ トロステンブルーム (著), ヒューマンバリュー ( (編集, 監修,  
翻訳) ポジティブ・チェンジ～主体性と組織力を高めるAI～ (オンデマンド) ヒューマンバリュー  
2006

# 資 料

## 医療安全フォーラムのお誘い

毎日のように医療事故のニュースが舞い込み、医療に従事する者として心を痛めずにはいられない日々です。また、患者や家族は、医療への主体的な参加や医療者との情報共有を求め、医療安全を契機とし、医療そのもののあり方が根幹から変化しようとしています。

そのようななか、リスクマネージャーとして、それぞれの医療機関の安全管理の中核として貢献されていることに敬意を表します。

この度、平成 18 年度厚生労働省科学研究で、「インシデント報告を活用した事故防止策構築過程の開発と報告者・リスクマネージャー支援に関する研究」として、リスクマネージャーのサポートシステムの構築に関する研究に取り組むことになりました。

そこで、皆様方にご協力頂き、皆様の成功体験・失敗体験の共有や意見交流などの活動を通じて、先ず、東京近郊でリスクマネージャーのサポートシステム（モデル）を作り上げ、皆様とともに医療安全に貢献したいと考えております。

今回は、その第 1 回目の活動として、「医療安全フォーラム」（別紙参照）を開催し、成功事例の発表や、日頃、解決したいと考えていることや抱えている課題などの情報交換を行い、ネットワークを作っていきたいと思っておりますので、是非、リスクマネージャーの方々の参加・ご協力お願いいたします。

連絡先：東京医療保健大学 看護学科

坂本 すが（主任研究者）

〒141-8648 東京都品川区東五反田 4-1-17

TEL: 03-5421-7655

FAX: 03-5421-3133

E-mail : [s-sakamoto@thcu.ac.jp](mailto:s-sakamoto@thcu.ac.jp)

## 医療安全フォーラムのご案内

# リスクマネージャーのためのエンパワメント集会

- 元気になるリスクマネージャー交流！ -

リスクマネージャーの方々を対象に、医療安全フォーラムを開催します。  
成功事例の共有や設置主体の異なる施設での取り組みや工夫などを相互に紹介することで、  
仕事上の困難を克服して、一人一人が前向きなエネルギーを作り出す機会となるように  
“エンパワメント集会”と名づけました。  
この集会に参加していただく方々には、リスクマネージャー支援のためのメーリングサークル等への参加を募集いたしますので、ご協力いただきますようお願い致します。

### 記

1. 日時 9月10日(日) 10:00~17:00
2. 場所 東京医療保健大学五反田キャンパス3階合併教室 (次頁の地図をご参照下さい。)
3. 参加費 1,000円(昼食代含む)
4. 対象者 専任・兼任のリスクマネージャー、またはリスクマネージャーの役割を担っている方
5. 申込方法 同封の応募用紙に必要事項を記載し、事務局宛にFAXで送信してください。  
締切 8月24日(木)

### プログラム

9:50~10:10	受付
10:10~10:30	「リスクマネージャーが元気になるために今できること」 講師：東京医療保健大学 看護学科長 坂本 すが
10:30~11:10	「これまでの医療安全に関する研究の取り組み」 講師：東京医療保健大学 教授 貝瀬 友子
11:10~11:50	「医療安全における4つの成功事例」 ① 視覚に訴える医療機器マニュアルの作成 ② イエローカードの効果 講師：相模原中央病院 柴崎 敦 ③ 救急カートの改善における成功体験 ④ シリンジ用カラーラベルの誤薬防止効果 講師：NTT 東日本関東病院 堀川 慶子
11:50~12:00	質疑・応答
12:00~13:00	昼食・休憩
13:00~15:00	課題解決のためのグループワーク(情報交換、グループワーク)
15:00~16:00	発表(まとめ) コメンテーター：坂本 すが

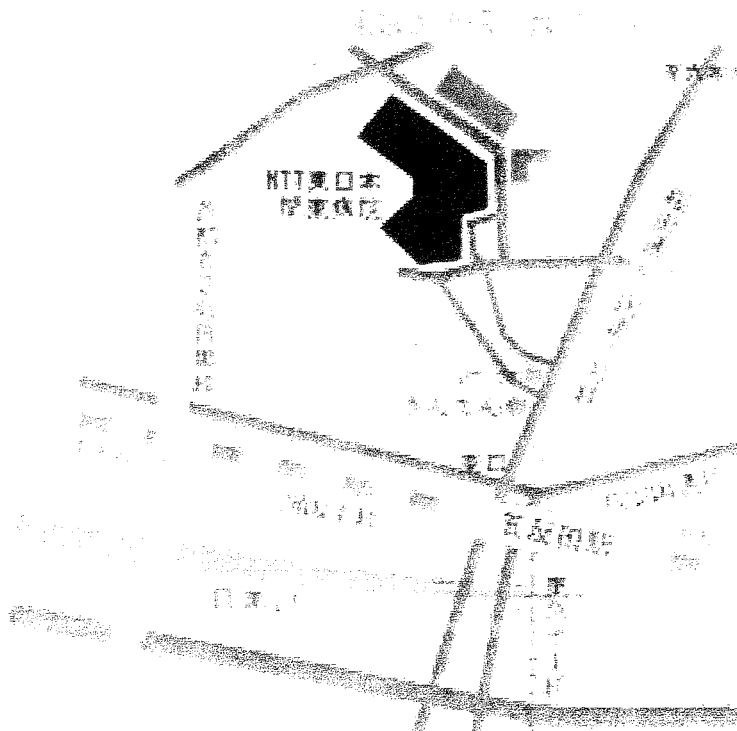
【会場案内】

東京医療保健大学 五反田キャンパス：

〒141-8648 東京都品川区東五反田 4-1-17

TEL:03-5421-7655 / FAX03-5421-3133

【フォーラム開催場所】



【URL: <http://thcu.ac.jp/>】

なお、このシンポジウムは、以下の研究の一部として実施するものです。

平成 18 年度 厚生労働科学研究費補助金（医療安全・医療技術評価総合研究事業）

研究課題：「インシデント報告を活用した事故防止対策構築過程の開発と報告者・リスク  
マネージャー支援に関する研究」

主任研究者 坂本すが 東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科長

**FAX : 03-5421-3133**

送信先：東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科 学科長 坂本 すが

参加される方の背景や課題を把握するために、以下のような情報提供をお願い致します。  
個人情報保護においては、遵守いたします。また、お書きいただける範囲で結構ですので、  
ご協力下さいますようお願い致します。

**I. 所属施設等について**

1. 氏名：	2. 職種
3. 所属機関：	4. 病床規模 床
5. 連絡先（電話）： (E-mail)	
6. あなたが担う「リスクマネージャー」の、所属機関での組織上の位置づけをお書きください。 _____	
7. 所属機関におけるリスクマネージャーの主な役割、業務を簡単にお書きください。 _____ _____ _____	

**II リスクマネージャーとして、現在直面している問題等について**

1. 現在、リスクマネージャーとして、悩んでいること、あるいは最も解決したいと考えていることは何ですか。具体的に記入してください。 _____ _____ _____ _____
2. リスクマネージャーとして、医療安全対策が成功したと考える事例がありましたら、簡単にお書き下さい。 _____ _____ _____

**III このフォーラムや企画に要望すること**

1. フォーラムに期待することは何ですか、また他に要望はありますか _____
--

東京医療保健大学 看護学科 坂本すが

ご協力有難うございました。

## 医療安全フォーラムのご案内

# 第2回リスクマネージャーのエンパワメント集会

～メールリストの活用を通して～

皆様、お元気でしょうか。先日、第2回フォーラムのご案内をさせていただきましたが、さらに、埼玉大学の並河先生のご協力をいただきましたので、プログラムを下記のように変更いたします。また、違った視点からの知見が得られるのではないかと期待されますので、是非ご参加下さい。よろしく、お願いします。

### 記

1. 日時 1月28日(日) 10:00～17:00
2. 場所 東京医療保健大学五反田キャンパス、別館演習室(前回と同じ)
3. 参加費 無料 (昼食をご用意します)
4. 対象者 メールリストの参加者
5. 申し込み方法 別添の応募用紙1枚に記述後、事務局宛にメールまたはFAXで送信  
お電話でも受け付けます。締切1月25日(木)
6. プログラム

9:50～10:10	受付
10:10～10:15	「メールリストを通じた医療安全活動について」 東京医療保健大学 看護学科 坂本すが
10:15～11:15	「リスクマネージャーに役立つ「意思決定プロセス」について」 埼玉大学大学院 経済学科比較経済分析講座 助教授 並河 永
11:20～11:40	「医療安全のための院内ラウンドー事例を通して～」 NTT 東日本関東病院 山元友子
11:40～12:00	「カルテから見抜く有害事象」(カルテレビュー) 東京医療保健大学 看護学科 貝瀬 友子
12:00～13:00	昼食
13:00～13:15	「本講座のメールリストの活用の仕方」 東京医療保健大学 医療情報学科 駒崎俊剛
13:15～15:45	「メールリストを活用した医療安全と活用における課題」 参加者 意見交換(グループワーク)
15:45～16:00	まとめ

【事務局】

<募集>

フォーラムでは、参加者の皆さんの「成功体験」「困った体験」を募集しております。

- ① 「医療安全への取り組み」
- ② 「メーリングリストの活用について」

日常の取り組みについて、自由に意見交換したいと思います。

【事務局】

東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科 坂本 すが

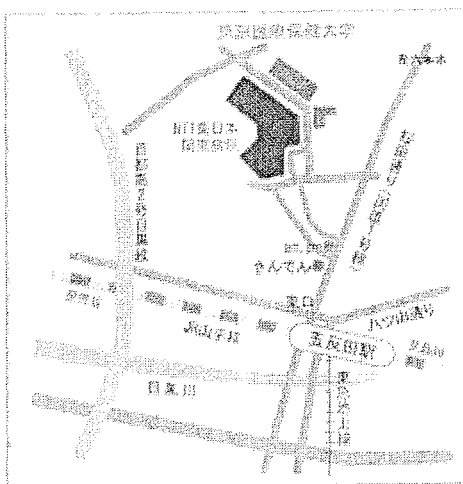
【会場案内】

東京医療保健大学 五反田キャンパス：

〒141-8648 東京都品川区東五反田 4-1-17

TEL:03-5421-7655 / FAX03-5421-3133

【フォーラム開催場所】【URL: <http://thcu.ac.jp/>】



なお、このフォーラムは、以下の研究の一部として実施するものです。

平成18年度 厚生労働科学研究費補助金（医療安全・医療技術評価総合研究事業）

研究課題：「インシデント報告を活用した事故防止対策構築過程の開発と報告者・リスク  
マネージャー支援に関する研究」

主任研究者 坂本すが 東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科長



# 第2回リスクマネージャーのエンパワメント集会 FAX返信用紙

送付先: 東京医療保健大学 看護学科 発信元:  
坂本 すが

---

FAX 番号: 03-5799-3713 送付枚数:  
電話番号: 03-5799-3711 日付:  
件名: 参加の有無について 配布先:

---

至急       ご参考まで       ご確認ください       ご返信ください       ご閲覧ください

---

標記集会について、当てはまる番号に○をつけお答えください。

1. 参加します。
2. 参加しません。

1. 「参加します」と回答された方で、  
①「医療安全への取り組みの成功事例」または②「メーリングリストを活用してこんな医療安全の取り組みができた」の発表をしていただけますか？

1. 発表できる      2. 発表できない

1. 「発表できる」と回答された方は、メーリングリスト貝瀬までご連絡ください。

以上

## グループインタビュー手順および内容

### 1. グループディスカッションの目的および、録音の了承

#### 1) 目的：現場のリスクマネージャーが抱える問題をより深く把握する。

本研究で実施してきた、「集会」「フォーラム」及び「メーリングリスト」における有用性について、検討する。

#### 2) 録音の了承：録音に関しては、本研究グループのみが関与し、個人名については、一切研究内容にでないよう配慮する。さらに、研究が終了すれば、録音内容は消去し、個人、個人が所属する施設の情報が漏れないよう倫理的配慮をおこなう。

### 2. グループディスカッションの前に自己紹介

### 3. グループディスカッションの主な内容

#### 1) 現在、リスクマネージャーとして職場で困って、いること

#### 2) 最近の現場での変化はあるか。特に、医療安全における診療報酬点数がについて変わったことはないか。

#### 3) リスクマネージャーとしての組織上の位置づけはどうなっているか。

#### 4) リスクマネージャーとして、医療安全における取り組みで困っていることはないか。

#### 5) それに対してどのような職場からの支援があるか。

#### 6) 職場もしくは、自宅でのパソコン、メーリングリスト等の環境

#### 7) 実際に、職場もしくは、自宅でメーリングリストを使ったことがあるか。もしくは、使っているか

#### 8) 「リスクマネージャーのためのエンパワメント集会及び本メーリングリスト」について。

メーリングリストを活用、投稿したか、

活用・投稿しなかった理由、

今後、さらにメーリングリストをリスクマネージャーの支援のために発展させていくには、どのようにしたらいいか。

※ その他

### 4. 記録・録音

研究メンバーで実施